


アプリケーション初回起動時の確認画面について

アプリケーションをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。


アプリケーションに必要な許可を設定する

アプリケーションによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。


ここでは、（メール）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリケーションが正常に動作しないことがあります。


1

ホーム画面で 



 アプリ一覧画面が表示されます。

2

（メール）



3

許可しない / 許可










 設定が完了します。

- ・通常は「許可」を選択し、機能の利用を許可してください。
- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。







+ その他の方法でアプリケーションに必要な許可を設定する



アプリケーションごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で （アプリ一覧） → （設定） → アプリ → アプリケーションをタップ → 権限 → 機能をタップ

- ・機能をタップするたびに、有効（）/無効（）が切り替わります。

機能ごとに利用を許可するアプリケーションを設定する

ホーム画面で （アプリ一覧） → （設定） → アプリ → 設定 → アプリの権限 → 機能をタップ → アプリケーションをタップ

- ・アプリケーションをタップするたびに、有効（）/無効（）が切り替わります。